

平成15年度 文学部 授業計画表[syllabus]

科目名 教科教育法(家庭) (英文名) Teaching Methods of Homemaking	2単位 (春 期)	(ふりがな) ますも ともこ 担当者 増茂 智子 e-mail:masumo@mua.biglobe.ne.jp
授業のねらい:家庭科の学習指導方法と具体的な教材研究を検討する。		
概要: 小学校家庭科の授業構成および学習指導に必要な、基礎知識と技術を習得する。そのために、教材研究を前提として学習指導案等の作成や、それに基づく模擬授業を多く取り入れ、実践力を身に付けられるようにする。		
教科書: 小学校家庭科教科書及び小学校学習指導要領解説(家庭編)		
参考図書: 半田たつ子編著『新しい家庭科を創るために』(ウイ書房) 武藤八恵子著『家庭科教育再考』(家政教育社)その他。家庭科関係の月刊誌として『家庭科研究』『家庭科教育』等も活用する。		
評価法: 学習指導案(10%)、模擬授業への取り組み(40%)、レポート(50%)、出席重視(欠席及び遅刻は減点対象とする)		
具体的評価方法等:		

【授業計画】

回 数	講 義 テ ー マ と 概 要
第1回	オリエンテーション 家庭科概論をふりかえる 模擬授業でのグループ(3~4人)を決める。
第2回	1. 家庭科の学習指導 (1)教材研究の要点 (2)教材・教具及び施設と設備
第3回	(3)学習指導の計画 (学習指導案の立て方を知り、学習指導案を作成する)
第4回	(4)学習指導案の検討 (5)学習評価の検討
第5回	2. 模擬授業(1) 毎回2授業ずつを実施 全員が教師役を体験する
第6回	模擬授業(2)
第7回	模擬授業(3)
第8回	模擬授業(4)
第9回	模擬授業(5)
第10回	模擬授業(6)
第11回	模擬授業(7)
第12回	まとめ 実践性を高めるためのよりよい学習指導の検討とこれまでの総括 レポート提出